

# ふるさと通信 Vol. 63

2016年4月

すっかり雪もなくなり、種籾の準備を開始！これから、スジ播きの準備と畦塗り等の田んぼの補修、田んぼが乾けば肥料を撒いて耕耘と、一気に慌ただしさが増してきます。仕事の段取りを考えますが、全然日が足りない～。今年は少雪で田んぼもいつもよりは早く乾きそうなので、順調に作業が進めばいいなあと考えているところです。山積みの作業のことを考えるとつい気持ちがいっぱいいっぱいになりますが、草花が芽吹き、野山や田んぼも日射しを浴びて輝いて見えます。季節の移り変わりのスピードに負けないようフル回転で頑張ります！



今年も集落の水源に水芭蕉が咲きました。



大きさをより分けた種籾を手回しトウミで風選。



農薬を使わず60℃のお湯で種籾を殺菌します。



動物たちも活動が活発になって来たようです。作業所でリスを見つけてパチリ。



種籾の浸種作業。良い芽が出揃うよう、10℃の水で10日間水を吸わせます。温度管理に気を遣います。



農道に草花が芽吹いてくると、今年も春が来たなあと実感します。



ユウゴが小学校を卒業しました。制服を着るとなんだか大人っぽく見えました。

4月のオマケは、ばあばの漬床（糶床）です。きゅうりや大根、カブ等の野菜に塗り、ビニール袋や密閉容器に入れて一晩おくだけで、本格的な浅漬けが出来ますので、是非お試し下さい。それでは、今後とも宜しくお願いいたします。

2016年4月1日 金谷 武志

日々の農作業の様子や地域の情報は、下記フェイスブックページ“有機栽培米の金谷農場”で発信中です！

<https://www.facebook.com/kanayafarm.jp>

ホームページ：<http://www.kanaya-farm.jp/>

Eメール：[info@kanaya-farm.jp](mailto:info@kanaya-farm.jp)